



# 知事の仕事は、都民の声を聞くことです。

質問に  
**ヤジはとばすが**  
答弁はしない

所信表明で  
物価高騰対策に  
一言も触れず…  
**暮らしに無関心**

ESAT-Jで英語力が  
上がったかのように  
**間違った情報を振りまく**

神宮外苑再開発を  
批判する都民を  
**プロパガンダ**  
**ネガティブキャンペーン**  
と攻撃する

「東京の未来は  
都民と決める」という  
**公約は見る影もない**



都議会議員(世田谷区)

## 里吉 ゆみ

### 物価高騰対策

小池知事は、所信表明で物価高騰対策に一言も触れず、補正予算も出ませんでした。  
私たちの質問に、知事は重層的な対策を講じていると答弁しましたが、6月補正予算に計上した都民生活と中小企業等を支援する13事業すべて、9月末で終わってしまいました。全国では32道府県が、物価高騰対策などの補正予算を組んでいます。暮らしに無関心な知事の姿勢が厳しく問われます。



共産党都議団は、実態を示して論戦  
賃金が上がり、生活の基盤である**衣食住を切り詰めている**  
飲食店では、原価の高騰を**価格に転嫁すれば客足が減る**、  
原価を落とせば**商品の質が下がり客の信頼を失う**、  
そのほごまで苦しんでいる  
都内**高齢者の25%は年収100万円未満**、11%の方が貯蓄ゼロ

### PFAS汚染対策

PFAS汚染対策について、都は一貫して国まかせです。  
一方、住民の不安解消、要望に応えようと国分寺、小金井、国立の市議会では、汚染原因の究明、PFAS汚染対策、財政支援などを求める東京都への意見書が採択されました。  
防衛大臣は9月29日の記者会見で、横田基地への立ち入り調査について「関係自治体と相談しながら対応していきたい」と発言しています。  
知事の姿勢が問われています。横田基地への立ち入り調査を周辺自治体と連携し国に求めること、血液検査や土壌調査の実施、自治体への財政支援など早急に行うことを求めました。

### 神宮外苑再開発

「神宮外苑再開発をとめ、自然と歴史・文化を守る東京都議会議員連盟」が議員の3分の1を超える40人で発足

小池知事が神宮外苑再開発を批判する都民の意見を攻撃し、イコモスの警告を「かなり一方的な情報しか入っていない」と誹謗したことを謝罪・撤回するよう求めましたが、知事は答弁に立たず、イチヨウ並木の一部で状態の悪化が進んでいることをご存じですかという質問にも答えませんでした。自らの言葉で、都民と議会に説明すべきです。  
都は、三井不動産など事業者の言葉を引いて、「明治神宮の護持」が再開発の意義だと答弁しました。しかし神宮外苑再開発は五輪を発端にして、東京都と森喜朗氏が開発の絵

を描いて明治神宮などに持ち込んだものであり、知事が「遠い過去のもの」だと言った、経済性や効率性が優先された都市開発そのものです。  
事業者は都の要請を受ける形で、9月中にも始める予定だった樹木の伐採を年明け以降に延期し、保全策の見直し案を示すと表明しました。樹木伐採、再開発の中止・見直しを求める世論の高まりを、都も事業者も無視できないことの表れです。しかし、再開発そのものを見直す予定はありません。神宮外苑再開発の中止・撤回に向け引き続き奮闘します。



外苑議連の結成集会 (10月5日)

